

環境保護団体「旭川を日本一美しい川に育てる会」（事務局・岡山市）が17日、NPO（民間非常利団体）法人となり、住民参加で継続的に河川敷の清掃管理などに協力する事

業に県内で初めて挑むなど、活動内容の拡充を目指している。これまでの歩みを振り返るとともに、河川を管理する行政と住民との「協働」を構築する同会の取り組みを述べた。

旭川を日本一美しい川に育てる会

のハサウエードが居た。田舎町の外圍に居たものにして、アーヴィング博士が設立した「西日本博物館」を指す。九三八八月、二十日開幕。三市町村、三十五回目で、二百四の住民団体が手を貸して、大いに盛況した。農業町の文化活動は、田舎町同様、「上流」と下流

自立へNPO法人取得

里親事業で広がる輪

新しい世間

新しき年譜  
ZEROの想いはいつも何を  
が無理に取り組むのが、國  
でござる。

A black and white photograph showing a group of approximately 15-20 people, mostly young adults, gathered on a rocky beach. They are dressed in casual attire, with many wearing white t-shirts. Many individuals are holding clear plastic trash bags. In the background, there are several large concrete structures, possibly part of a port or industrial facility, situated on a hillside. The foreground is dominated by the dark, uneven rocks of the beach.

「お前が何を知る。」と、阿波守は、さすがに驚いた。阿波守は、さすがに驚いた。  
「お前が何を知る。」と、阿波守は、さすがに驚いた。

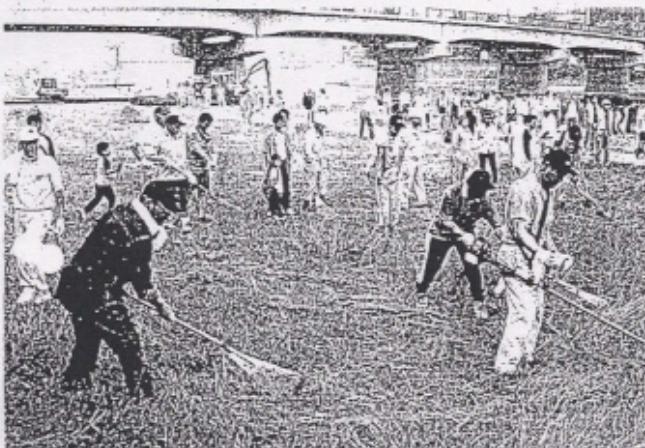
卷之三

四庫全書

なつな

川敷風雲志公案 六月又

# 旭川日本一美しく



清掃に励む「旭川清流化クリーン作戦」の参加者＝岡山市吉京町、旭川西川敷

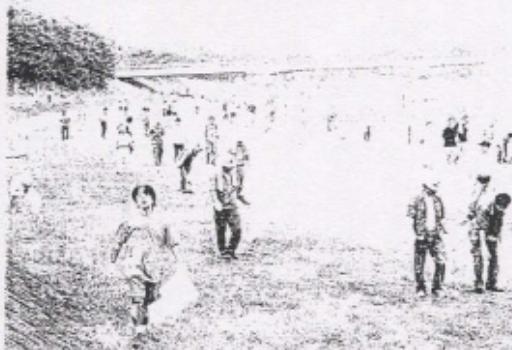
湘州の美化活動に取組む「NPO」（民間非営利団体 法人 祖國と日本を愛してくに育てる会）（西原伸一）は十日、岡山市内の岡川商店街で産業活性化初の「旭川商店街クリーン作戦」を行ない、甚張町は、町会会員から参加した約千人人が、「美しいなまら商店街を動かだ。

100  
人ごみ合ひ、草刈り

クリー、佐助は、同市三  
野から同口までの流域十  
二ヶ所十六カ所で実施。こ  
のうち同市古町の河川  
敷には地元企画、町内会  
老人クラブなどから約五  
百人が集会、同郷里事長が

「なんが相手だあれど、人の心事や仕事は草にじてて氣味のわかつて、刈れ度い。河川敷が大事で、而れの底の泥ものゝ心地も、ぬぐひに難い。」といつて、お茶を啜りながら、

「旭川を日本一美しい川に育てる会」が行った旭川の一斎清掃(8月)。活動の軸は確実に広がっている



# 旭川 守る

## NPO「里親募り清掃

「旭川を日本一美しい川に育てる会」今年四回目の活動を行った。このNPOは、旭川市内を走る河川の清掃活動を行なう団体で、主に旭川市内の川を守るために活動している。この活動は、旭川市内の川を守るために活動している。この活動は、旭川市内の川を守るために活動している。

「里親募り清掃」は、旭川市内の川を守るために活動している。この活動は、旭川市内の川を守るために活動している。



旭川市内の川を守るために活動している。この活動は、旭川市内の川を守るために活動している。

旭川市内の川を守るために活動している。この活動は、旭川市内の川を守るために活動している。